

10 真間川改修の進捗に伴い、かつての水害常襲地帯が「安全で安心できる街」に

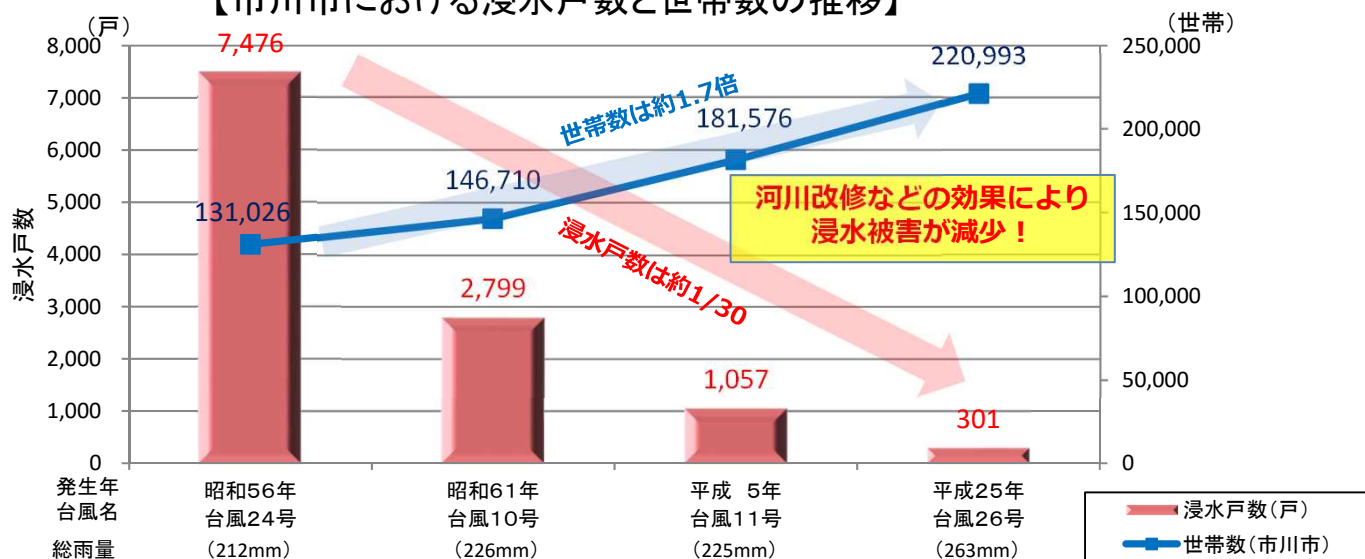


- 真間川流域では、高度経済成長期に市街化が急速に進み、保水機能が低下し、**大規模な浸水被害が多発**
- S54から総合治水対策事業で河道改修などを実施
- 市川市の世帯数は、約1.7倍に増加したが「S56年水害と同程度の雨量」でも**30年前に比べ浸水戸数は約 1 / 30へと減少!**



大規模な浸水被害が多発!

【市川市における浸水戸数と世帯数の推移】



真間川の総合治水対策

【事業名】 総合治水対策特定河川事業 【事業期間】 S54～現在事業中

【整備目標】 雨量50mm/時(年超過確率1/7.5)

【整備方針】 治水施設の整備推進、保水・遊水機能(貯留施設等)の維持・増進